

定例公安委員会の開催状況について

令和5年10月12日に、第28回定例山形県公安委員会が開催されました。議事の概要は次のとおりでした。

1 交通規制の解除について（信号機の撤去）

天童市内の交通規制の解除（信号機の撤去）について審議を行い、意思決定を行った。

委員のコメント

- 交通規制解除の必要性が十分に検証されており、地域住民のコンセンサスも得られていると承知しており、信号機撤去について承認する。
- 交通規制箇所の見直しについては、今後もスクラップアンドビルドの考え方を念頭に、適切に実施してほしい。また、信号機、標識などの再利用も継続してほしい。

2 11月の行事予定について

11月の行事予定について説明があった。

3 生活安全部門統計から見る山形県の現状について

生活安全部門統計から見る山形県の現状について報告があった。

委員のコメント

- 山形県が全国の中でどの位置にいるのかを再確認した。警察がしっかり機能していることで県民の安全安心の維持に努めてほしい。
- 全国の警察官の定数、警察官一人当たりの人口負担数、県土面積から見ると、県警察官の負担割合は高いと感じた。また、犯罪の特徴として、ストーカー認知件数が全国平均より多く、ストーカー事案に対応する人員が十分に配置されているか検証してほしい。
- ストーカー事案にはしっかりと対応していると承知している。一方、特殊詐欺認知件数が全国ではこれ程の被害が出ているのかと脅威を感じた。刑法犯少年検挙人員は減少傾向にあるものの、表だった刑法犯よりもインターネット犯罪に潜行している危険性があり、これに対応していく必要がある。